

令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	3	学校名	奈良高等学校
----	---	-----	--------

1. 取組名 「吹奏楽でつながる地域とのふれあい体験」

2. 取組概要

- ・佐保川こども園において訪問演奏（クリスマス・コンサート）を行った。
- ・ミック登美ヶ丘（高齢者施設）で訪問演奏（クリスマス・コンサート）を行った。

3. 特徴

- ・佐保川こども園では年少児と年長児の2グループ、2公演で行った。演奏者側も昨年の半数の人数で少編成アンサンブルを交替で行い、マウスシールドを使用するなど工夫した。
- ・ミック登美ヶ丘では演奏者と観客の間に透明ビニールシートを用意していただいた。演奏者も昨年の半数ほどで行い、小編成アンサンブルを交替で行った。

4. 成果、課題

- ・生徒は、どちらも少人数アンサンブルへの編曲に苦心したが聴き手の好みに合う曲で楽しんでいただいた。こども園では創作劇や指揮者体験も行い、楽しんでいただくことができた。高齢者施設では懐かしいメロディーに涙して感動していただける場面もあり、生徒たちの精神面や情操的にも良い体験になった。
- ・コロナ感染防止対策を図りながらも、親しみのもてる演奏、演出の工夫が必要。

5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

- ・コロナ感染防止対策を保育士や介護士と協働的に、相談を密に実行することができた。これからも安全に、楽しく喜んでいただける様、活動内容や準備を工夫、研究し、相談を密に行い協働して有意義な交流を継続していきたい。

